

114
A 3518



リ、ヘラルド新聞抄譯

八百八十年十月二十三日刊行横濱ジャッパン、テ

峯源次郎譯

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

夫レ金銀ノ本港ニ於ケル或ハ輸出スルモノアリ或ハ輸
入スルモノアリ其舉動ノ甚大ナル投機ノ業誠ニ奇怪ナ
リト云フヘシ、今ヤ香港上海銀行ノ注文ニテ「ベルジッ
ク」号ヨリ洋銀拾萬弗及ヒ錠銀價七拾貳萬弗ヲ輸入スリ而
シテ過シニ三ヶ月ノ間ニ本港ヨリ金銀ニテ百五十萬圓
ヲ輸出セリ右ハ重ニ「ストレート」及ヒ支那ニ向ケタリ然
ルニ支那ニ於テハ此同貨ヲ錠解シ新嘉坡ニ於テハ流通
セルヲ見ル大坂造幣局ニ於テハ始終円銀ヲ鑄造シテ貿
易ノ權衡ヲ回復セント欲スレド此円銀ハ發行後直ニ消



失スルヲ見ル曾テ日本政府ノ保存シタリシ正貨ノ準備
金ハ政府紙幣ノ下落ヲ防禦センカ為ニ大ニ之レヲ費耗
シ為ニ大ニ國幣ノ空乏ヲ來セシカ如ク然リ顧ニ右輸入
セシ巨額ノ銀錠ハ上海ニ輸送セス日本政府ノ為ニ日本
ニ留リテ後來外國貿易ニ由テ生シタル巨額ノ不足ヲ給
充スルニ用ヒラルハヲ得ヘキヤ如何若シ右銀錠ハ日本
ニ留マラサル以上ハ日本政府ハ必ラス金貨ノ殘餘ヲ以
テ或ハ預ケ或ハ銀ヲ買フ等ノ方法ニ由テ愈其殘餘ノ金
貨ヲ支出セサルヲ得サルニ至ルヘシ夫ノ「ベルジック」ヨ
リ輸入セシ巨額ノ銀ハ終ニ何等ノ用ヲ為ス乎蓋シ利害
ノ關係アルヘシ余輩聞ク所ニ憑レハ此他猶ホ「サン」ラ
ン「スコ」港ヨリ目今銀ノ輸入アラントスル由ナリ貿易
ニ要スル分ノ銀ハ場所ニ依リテ其不足アルヲ見サルナ

リ又々頃日上海ヨリノ通信ニ依レハ上海ニ在テハ廉價
ノ相場ニテ銀ヲ買収セン「難」ニ非サルナリ是レ蓋シ支
那政府戰爭ノ為乎或ハ講和ノ為ニ巨大ノ償金ヲ露國ニ
拂ハシカ為ニ銀ヲ借リタルカ或ハ借ラントスル乎未ダ
判然セサルニ由リ上海ニ於テ非常ニ錠銀ヲ要スル「ナ
カル」ヘシト思惟スルヲ得ヘキナリ

又

余輩聞ク所ニ憑レハ日本政府種々ノ代理者ノ手ヲ經テ
輸出ノ重ナル物品即チ生糸、茶ヲ買フニ紙幣ヲ以テシ之
レヲ外國ニ輸出スルノ約束ニテ外國銀行ヨリ正貨ヲ以
テ其為ニ前金ヲ收納スト然ルニ此等事業ノ弊害タルヤ

貿易ヲ破壊シ大ニ紙幣ノ價格ヲ下落スルカ故ニ政府ノ
全ク職分外ノ事業ヲ為スハ果シテ何等ノ意ニ出ツルヤ
固ヨリ世議ヲ招ク事柄ナルカ故ニ商人輩コレヲ議スル
モノ多シ右政府ノ所置タル此等商品ノ其内國ノ價格ヲ
維持スルハ唯々紙幣ヲ支出下落スルヨリ外ナラサルヘ
シ但シ此價格ノ下落ハ右買収多少ノ度ニ從テ其足ヲ見
ルヘシ日本政府ハ其空乏ニタル國帑ヲ給充スル為ニ正
貨ヲ得ニテ欲スル乎又々紙幣ノ非常ニ下落セシ件ニ
自カラ其贏利ヲ謀テ紙幣ヲ買収シ紙幣ノ所持人ニ損失
ヲ掛ケ而シテ外國ヨリノ輸入上ニ於ケル貿易ニ非常ノ
妨遏ヲ與フル為ニ正貨ヲ欲スル乎如何此等ニ付テハ世
上疑團ヲ抱クモノ多シ然レモ官負社會ノ外ハ何人ニテ
モ此疑問ニ満足ノ應答ヲ為スモノナカルヘシ世ノ金銀

賣買ヲ為ス者ハ制限ナキ不還紙幣ヲ發行スルヲ得ル所
ノ買収者ト相競争スルヲ得サルナリ然レモ終ニ賣者輩
下落紙幣ノ巨額ヨリモ正貨ノ小額ヲ欲スルノ時ニ至ル
ハ蓋シ遠ニ非サルヘシ斯ニ至テ政府自業自得ノ政策ヲ
廢スルニ非サレハ紙幣ノ下落終ニ零點ニ至ルヘキナリ

